

工期短縮に貢献する基礎型枠

基礎セコフォーム

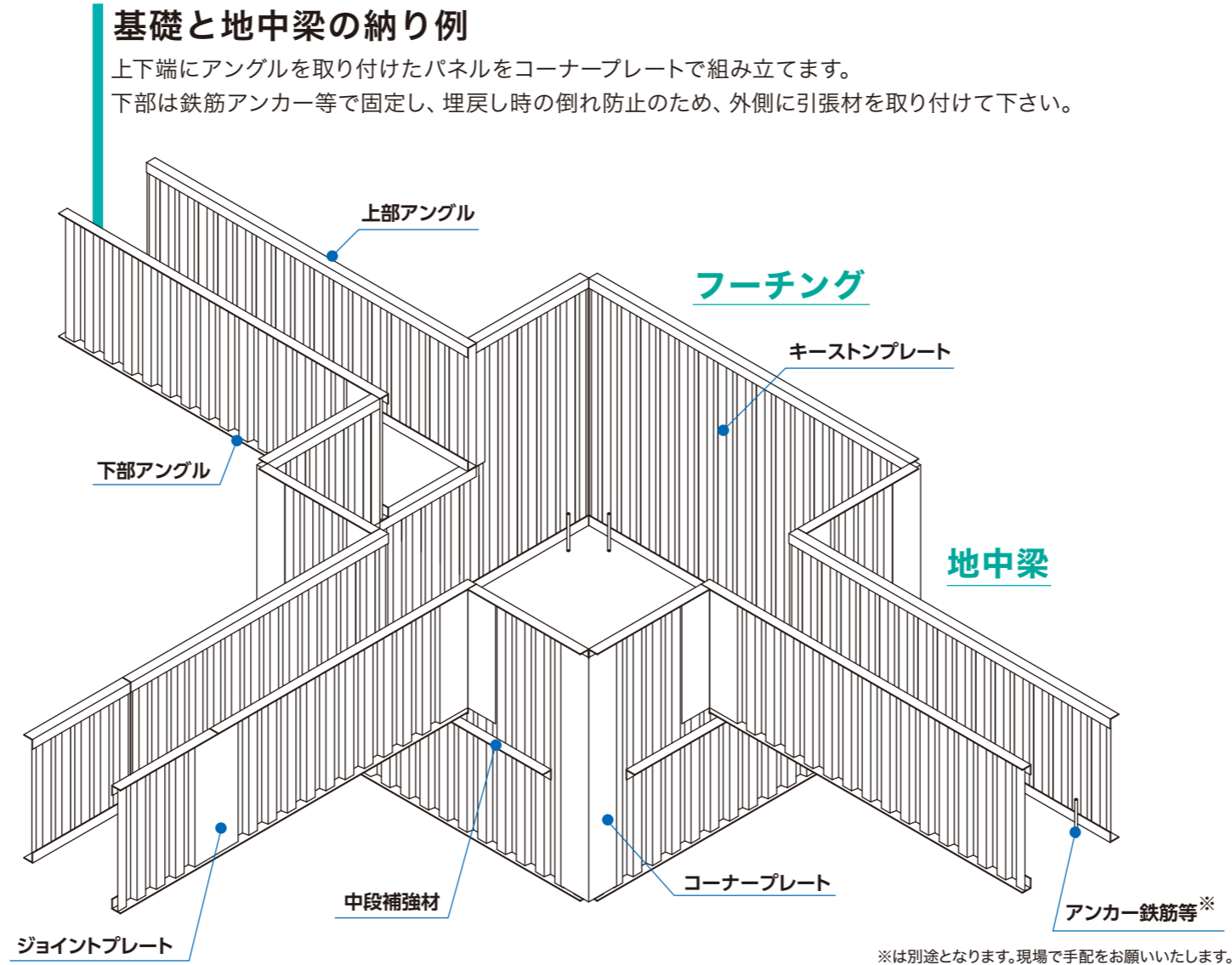
キーストンプレート基礎打込型枠工法



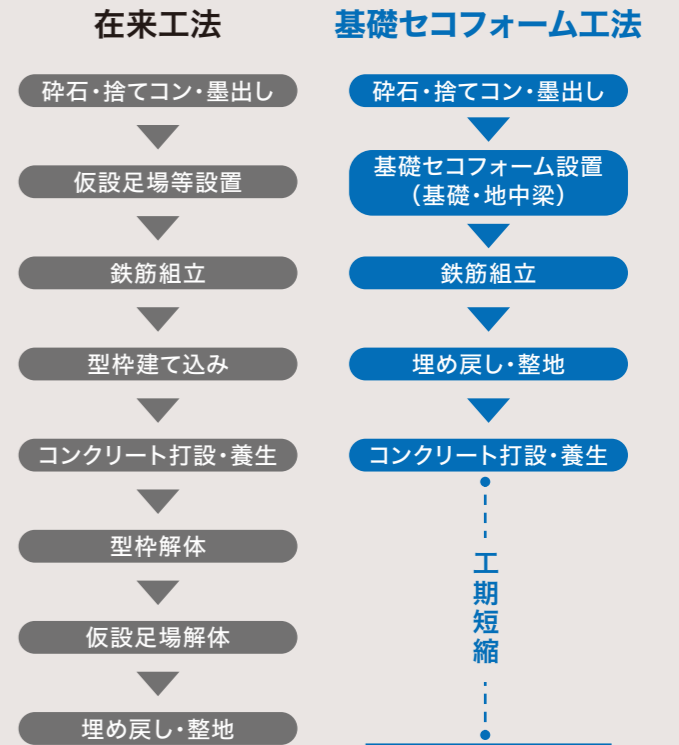
「基礎セコフォーム」を、先行埋戻しに使用することにより 型枠工事の**工期短縮**と**作業の合理化**に大きく貢献し 皆さまの期待にお応えします。

5つの特長

- 1 工場生産による優れた製品精度をもっています。
- 2 取付作業の効率が向上し、工期を短縮できます。
- 3 脱型不要ですので、残材が発生しません。
- 4 型枠組み立て後、引き続き埋め戻し作業ができます。
- 5 残土処分量・購入土量が軽減されます



作業工程比較



基礎セコフォーム施工例



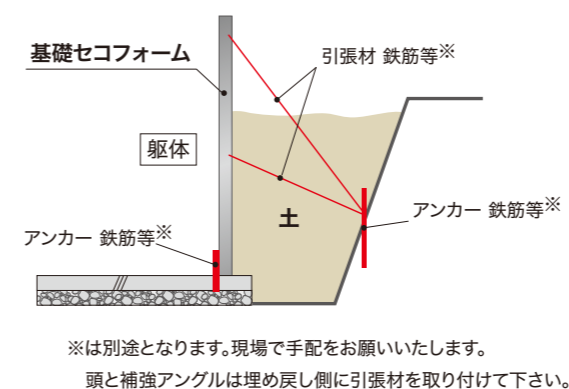
特記

- ①基礎セコフォームは、さまざまな種類・工法がありますので、採用工法についてはご相談ください。
- ②基礎セコフォームのつなぎ・取合は、基本的にはタッピングビス (4φ×19mm) を用いて、コーナープレート、ジョイントプレートを取り付けてください。
- ③基礎セコフォームの高さにより、中段補強材 (標準700mmピッチ) が必要となりますので、ご相談下さい。
- ④基礎セコフォームの固定・補強用の仮設資材 (コンクリート釘、タッピングビス、支持材、補強材等) は別途です。
- ⑤スリーブ孔あけが可能です。

基礎セコフォーム部材の寸法

種類	寸法 (単位: mm)
キーストンプレート (製品形状)	t=0.8×650(W)×25(山高)×L
上下端 中段補強アングル	L-40×40×3
コーナープレート	L-1.2×130×130
ジョイントプレート	t=1.2×260(W)

例：土埋め戻しのための補強方法



■ご注意



- ①搬入時、資材の落下やずり落ちによるケガを防ぎ、腰を痛めないようにしてください（現場での小運搬は無理のないようご注意ください）。
- ②鋼材の切り口は鋭利であり、また、切断時にはバリも生じやすいので、手を傷つけないようにしてください（皮手袋等の保護手袋を着用してください）。
- ③素手による取り扱い、または素肌の露出部は、ケガをするおそれがありますのでご注意ください（素肌はなるべくさけるような服装にしてください）。
- ④梱包用スチールバンドおよび針金等の切断時のはねあがりなどによるケガが生じますのでご注意ください（梱包を解く場合は状況を判断しながら作業をしてください）。
- ⑤搬入時や保管時のクレーン荷揚げ等による運搬に際しては、布製平型吊りバンドを使用するなど、製品の角や表面の損傷に注意してください。また、製品の上に重い物を乗せないでください。

本カタログに掲載されている内容は、製品についての情報提供を目的とするもので、規格として明記したものの以外は品質を保証するものではありません。本カタログに記載されている情報の誤使用または不適切な使用により生じた損害については責任を負いかねますのでご了承ください。本カタログに記載されている内容は、今後予告なしに変更されることがありますので、最新の情報についてはお問い合わせください。

■基礎セコフォーム施工例



陸組する場合



基礎・地中梁部

■お問い合わせ先

東京本社

〒104-0031 東京都中央区京橋2-13-10 京橋MIDビル2F
TEL.03-6225-2192 FAX.03-6225-2193



URL <http://www.kanpoh.co.jp>

本 社

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-6-21 TEL.06-6449-8811 FAX.06-6459-4665

鹿島工場

〒314-0012 茨城県鹿嶋市平井2270 TEL.0299-82-3841 FAX.0299-90-3122